村ライスセンター建設の件 / 野甫英芳

伊平屋村ライスセンター建設の件について、お伺いします。伊平屋村ライスセンターは、令和5年度より工事が始まる予定であったんですが、令和6年の6月の現在、全く動きがございません。ライスセンターの建設は今後の計画、稼働予定はいつ頃なのかお伺いします。よろしくお願ひします。

■議長（金城信光） 農林水産課長。

■伊礼直樹農林水産課長 7番 野甫議員の質疑にお答えします。まず、前年度からの経緯についてご説明していきます。ライスセンター整備事業については、令和5年の10月に交付決定を受けており、その後機械プラント設備整備工事についてはプロポーザルによる株式会社サタケと令和5年11月1日に本契約を締結しております。本体建屋工事については令和5年12月に本村で初の実施となる公募型競争入札を行いました。申込者がおらず入札不調となりました。不調理由としては、技術者、現場代理人、監理技術者等の不足のため配置することができないことが主な理由であったため、令和6年4月に改めて一般競争を行いました。こちらについても離島の工事に技術者を配置できない、設計額に乖離があるという理由等により入札が不調となりました。そのため、工事業者から見積徴収により設計を行い、差額分を新たに令和6年度事業として追加の工事予算を要求するとともに、令和5年度繰越予算分では実施可能な範囲を選考して発注契約を行う方針であり、今日午前中に、有限会社明城建設さん、沖縄市にある特A（特定建設業許可業者）の業者さんなんですけど、そちらと見積もり合わせを確認して審査した結果、仮契約を本日で実施する運びとなっております。明日、追加案件として議会に上程する予定です。工期については令和6年度未完了見込んでおり、新ライスセンターについては令和7年度一期作から稼働を予定しています。

ただ、現在、刈り取りした場合に、受け入れる体制ができていない状況ですので、穀物コンテナを先に備品として発注をかけています。そちらで対応していきたいと考えています。ちなみに、収量を確認したところ、30基のコンテナだということです。以上です。

■議長（金城信光） 野甫議員。

■7番 野甫英芳議員 課長、それでは令和7年、次年度からは稼働が可能だということなんですけど、今年度は旧ライスセンターを使って稼働するんですね。それからもう一つの問題なんですけど、今まで、ライスセンターを稼働していたJAが「次回からは、自分たちはそこを管理しない、管理から外してくれ」ということで話を聞いているんですけど、そうすると今後そのライスセンターの管理は誰がどのようにするのか、そのへんはどうですか。

■議長（金城信光） 農林水産課長。

■伊礼直樹農林水産課長 7番 野甫議員の質疑にお答えします。現在、野甫議員がおっしゃっていることは、まだ私のところにお話はないんですけど、ただ、指定管理については条件があって、それをクリアしないと指定管理は受けない旨の内容はちょっとお伺いしました。今後についてはまだどういった方向で進めるかっていうはまだ検討していませんので、今後課長会なり等を開催して、どういったかたちでいくのか、ちょっと検討していきたいと思ひます。以上です。

■議長（金城信光） 野甫議員。

■7番 野甫英芳議員 分かりました。まだ指定管理についてもまだよく検討できていないという状況ですので、次年度から始まるのであれば、このへんも併せて全部やってほしいなと思いますので、よろしく願いいたします。